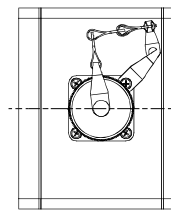
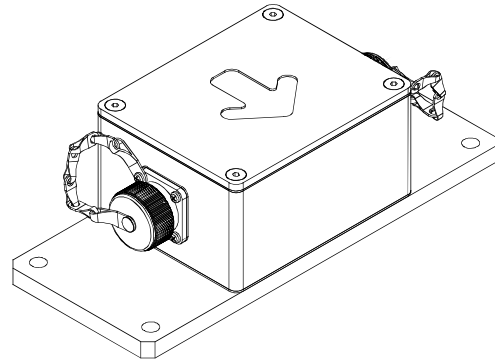
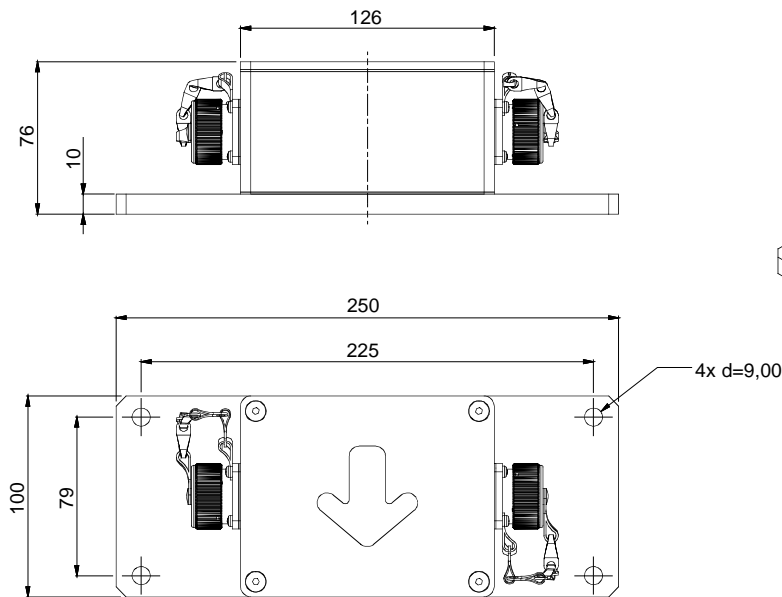


Digi-Slope Sensor SLOS-0150



Technische Daten (Technical data):

Betriebsspannung (voltage range):
11 ... 30 V DC

Stromaufnahme (current consumption):
max. 50 mA

Messbereich (measuring range):
+/- 10°

Interne Auflösung (internal resolution):
0,01 %

Nullpunktstabilität (zero point stability):
0,1 %

Arbeitstemperaturbereich (operating temperature range):
-10 ... +70 °C

Lagertemperaturbereich (storage temperature range):
-25 ... +80 °C

Schutzart (ingress protection):
IP 67

Schockbeanspruchung (shock resistance):
15 g, 15 ms nach DIN EN 60068-2-29

Farbe (colour):
RAL 1021 rapsgelb, Mikrostruktur (rape yellow, micro-structure)

Gewicht (weight):
ca. 1,75 kg (approx. 1.75 kg)

Pinbelegung (Pin connection):

CAN-Schnittstelle (CAN interface) ISO 11898 – 24 V – 125 kBit/sec

7pol. Gerätestecker; Bajonettkombi-Verbindung
(7pin male connector; bayonet type connection)

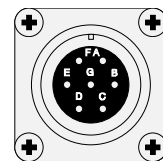
- A = + Betriebsspannung (supply voltage)
- B = CAN+
- C = - Betriebsspannung (supply voltage)
- D = CAN-
- E = Adr.1
- F = Adr.2
- G = Schirm (shield)

Links (left):

- E = n.c.
- F = n.c.

Rechts (right):

- E = - Betriebsspannung (supply voltage)
- F = n.c.



Bemerkung (Remark):

= neg. Neigung (neg. slope)

= pos. Neigung (pos. slope)

7 取付けと初期操作

7.3 結線

序文

MOBA-matic IIのセンサーは、CAN busを経由してデジタルコントローラに接続されます。

出来るだけ簡単に結線するために、既にCAN-bus終端抵抗をセンサケーブルの一部に取付けています。

他のケーブルと区別するために色分けしており、黄色のケーブルで灰色のクランプの物が、終端抵抗入りとなっています。

12ピンプラグをデジタルコントローラにつなぎ、10ピンプラグを機械につなぎます。



黄色のセンサケーブルで7ピンコネクタをセンサにつなぎます
選択したセンサをつなぎデジタルコントローラのセンサ入力
をします。



8 操作

8.3. デジスロープでの作業

8.3.1 実測値の調整

取付けの際、デジスロープセンサはスクリード下端に平行して水平に取付けて下さい。水平の確認には一般的な水準器をご使用ください。センサの計測値と測定した実際の値をあわせた後で、デジスロープはツールの傾斜を正確に表示します。この手順を実測値の調整と呼びます。



実測値の調整は取り付け後の最初の使用時は必ず行ってください。その後は、実測値の表示を時々チェックし、必要であれば調整しなおしてください。実測値の再調整は、以下、次のようなときに行ってください。

- ・ デジスロープセンサが取り換えられたとき
- ・ デジスロープセンサの取付け場所が変わったとき
- ・ スクリードの機械的な変更、または取り付けに変更があったとき

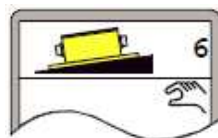
次の例は自動モードで作業中、実測値にスロープ設定値をどのように調整するかを説明しています。

1) 手動／自動キーで
手動モードにします



2) デジスロープを選択

・ センサのシンボルと
手動シンボルが表示
されます。

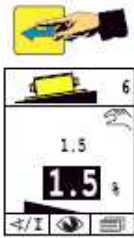


3) ゼロ調整のために上げ/
下げキーでワーキング位置
にツールを合わせます。



8 操作

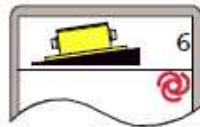
4) 確定キーを押す
・設定値が黒く表示され、実測値が設定値になります(ここでは右へ1.5%)



5) 自動/手動キーで自動モードに切替えます



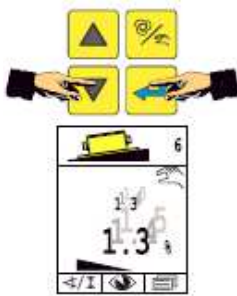
・コントローラは、計測値が設定通りになるように、スクリーンの位置を制御します。



6) 設定スロープで数メートル舗装します。
十分に精度の高い水準器などで、再度路面の傾きを計測します。
・例では1.3%でした。



7) 確定キーを、押したまま上げ/下げキーで、6)で測定したスロープ値になるように、表示されている値を変更します。



8) 設定値が取付けたスロープの測定値と同じになるまで手順6)と7)を繰り返して下さい。

8 操作

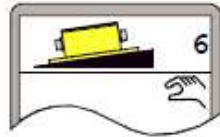
8.3.2 デジスロープセンサの調整

1) 手動/自動キーで
手動モードに切替ます



2) デジスロープセンサ
を選択

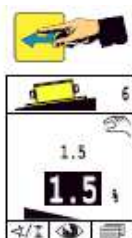
・センサシンボルと
手動シンボルが表示され
ます。



3) 上げ/下げキー又は
機械操作ユニットによって
スクリードの位置を合わせ、
ゼロ調整します。



4) 確定キーを押す、
・設定値が黒くなります
現在の測定値が設定値と
なります。



5) 手動/自動キーで
自動モードに切替えます。



・コントローラはスクリード
を設定値に保つように
動作します。

6) 自動モードで設定値は
上げ/下げキーで変更
出来ます。

